令和９年度

徳島大学理工学部編入学学生募集要項

（昼間コース）

徳　島　大　学

入試関係日程

	推薦入試	学力入試
募集要項公表	4月下旬頃	
障がいがある入学志願者の事前相談	5月7日（木）	6月2日（火）
出願期間	5月11日（月）～5月13日（水） 消印有効	6月15日（月）～6月17日（水） 消印有効
試験日	5月26日（火）	6月25日（木）
合格内定日	6月12日（金）	
入学確約書締切	6月19日（金）	7月24日（金）
合格発表	7月15日（水）	
入学手続	2月上旬手続書類送付 手続は2月中旬予定	

問合せ先等

〒770-8506
徳島市南常三島町2－1
徳島大学理工学部事務課学務係
Tel 088-656-7315・7316
電話での問い合わせは，
平日（月～金（祝・祭日を除く））の8：30～17：15の間
Fax 088-656-2158
https://www.tokushima-u.ac.jp/st/

募集要項請求

郵便で請求する場合は，あて名を明記し320円切手を貼った返信用封筒（角2封筒　33.2×24.0cm）を同封し，上記問合せ先へ請求してください。

目　　次

募集コース紹介 …… 1

趣　　旨 …… 2

推薦入試

1　募集人員及び推薦要件 …… 2

2　入学者の選抜方法 …… 2

3　出 願 手 続 …… 3

4　障がいのある入学志願者との事前相談 …… 4

5　合格内定について …… 4

6　推薦入試に合格しなかった者の取扱い …… 4

7　合格者の発表 …… 4

8　入 学 手 続 …… 5

9　個人情報の取扱い …… 5

学力入試

1　募集人員及び出願要件 …… 6

2　入学者の選抜方法 …… 6

3　出 願 手 続 …… 7

4　障がいのある入学志願者との事前相談 …… 9

5　合格者の発表 …… 9

6　追加合格者の決定 …… 10

7　入 学 手 続 …… 10

8　個人情報の取扱い …… 10

施設配置図 …… 11

位置図 …… 12

交通アクセス …… 12

募 集 コ ー ス 紹 介

（理工学部理工学科は，次世代の技術者が備えるべき学術の基礎としての理学から応用としての産業を支える工学までの幅広い理工学学士課程教育プログラムを展開し，グローバルな視野と実践力を有するイノベーション創出人材を養成することを目的としています。以下の６コースで募集を行います。）

自然科学コース

自然科学コースでは，宇宙・地球から生物，さらには原子や素粒子の性質まで，全ての物質・生命に関わる現象を理論・実験を通して研究を行う。物理，化学，生物，地学といった既存の分野にとらわれない幅広い視点やそれを基に問題解決へと導く応用力を有する人材を育成するための教育と研究を行う。卒業研究では，それまでに培われた幅広い知識を活用して，高度な知識と技術を素早く吸収し，それぞれの分野で世界に通用する人材の養成をめざしている。

社会基盤デザインコース

社会基盤デザインコースでは，理学的・工学的観点から安全安心で自然と調和した持続可能な社会の構築に資する人材を育成する。本コースは，構造・材料分野，防災科学分野，地域環境分野の３大講座からなり，数学・物理・地球科学の理学と建設・建築・都市・環境・防災を融合的に学び，国・都市・地域の社会基盤（インフラ・建築物）のデザイン（計画・設計・管理）に必要な基礎知識と技術を習得する。専門応用科目は，建造物デザインスタディーズと地域環境マネジメントスタディーズに分けた履修方式を採用し，卒業後の進路を見据えたエキスパート教育を行っている。

機械科学コース

機械科学は，産業構造の急速な変革のなかにあって，種々の産業の共通基盤の学問として，重要な役割をなしている。本コースは，材料科学，エネルギーシステム，知能機械学，生産工学の４講座からなり，新素材，メカトロニクス，エネルギー革新技術と，ロボット，ファクトリ・オートメーションなどに見られる機械の高機能化と知能化をめざす。このため，機械材料学，材料力学，熱・流体工学，機械力学，設計工学，生産工学，精密工学，制御・知能工学と物理学，化学，生物学，医学ならびにエレクトロニクス分野との複合化を図り，広い産業分野で活躍する人材を養成している。

応用化学システムコース

資源に乏しいわが国において，化学工業の占める割合は極めて大きい。さらに，エネルギー，食料，環境など人類の抱える諸課題についても，化学は最も適切な解決策を示す学問である。応用化学システムコースは，このような化学を工学的立場から教育研究することを目的としており，境界領域や学際領域を含む新しい学術分野を加えた３大講座（物資合成化学，物資機能化学，化学プロセス工学）から構成されている。各大講座は有機的に連携して，研究と教育を機能的，かつ，効果的に行い，創造性が豊かで，技術革新に積極的に対応できる人材の養成をめざしている。

電気電子システムコース

本コースは，物性デバイス，電気エネルギー，電気電子システム，知能電子回路の４大講座から構成されている。各講座はそれぞれ，種々の電気電子材料や半導体を中心とする電子デバイス，電気エネルギーの発生・変換・制御・輸送・利用法，通信・計測制御など電気電子工学における信号処理・制御システム，電子回路の設計・解析や計算機の知能的ハードウェア・ソフトウェアの教育と研究を行う。学生は電気電子工学の十分な基礎学力を身につけた上で，より専門的な科目を選択して履修し，各人の個性にあった分野の専門的学力を修得することができる。

知能情報コース

現代では，工業化社会から高度情報化社会への変革の時期にさしかかっている。この改革をもたらしたのは，半導体を中心とするエレクトロニクス技術の急速な発展と，それを使うためのソフトウェア技術の進歩である。さらに人工知能的手法を開発し，これを駆使して各種の専門家に劣らない成果を挙げることが，あらゆる産業分野において必要である。本コースはこれらの社会的要請に対応し，「知能情報処理」に代表されるような日進月歩の情報科学及び情報産業に十分適応する。また多様化された情報化社会に対応するため，柔軟な教育・研究を実施できるように，情報工学講座及び知能工学講座の２大講座で構成している。

趣　旨

この編入学制度は，大学教育の機会均等を図る立場から，大学，短期大学及び高等専門学校の卒業見込みの者のほか，卒業した社会人にも高度な専門教育を受ける機会を与えるために実施しているものです。また，編入学者の選抜は推薦と学力検査による二つの方法で行っています。

編入学の時期及び修学条件等

1　編入学時期は令和９年４月とし，第３年次に入学するものとします。

2　編入学した者は２年以上在学し，本学所定の授業科目を履修しなければなりません。なお，編入学した者が入学前に修得した単位は，本学部にて審査のうえ単位の認定を行いますが，単位の認定状況によっては２年間で卒業できない場合があります。（この場合，奨学金の受給に影響が出ることがあります。）

推　薦　入　試

1　募集人員及び推薦要件

コ　ー　ス　名	募集人員	推　薦　要　件　（出願資格）
社会基盤デザインコース	２人	つぎのいずれかに該当する者 ⑴　短期大学を令和９年３月卒業見込みの者で，在学中１年次（３年制の短期大学においては，１年次，２年次）の成績が定員の上位に属し，出身学校長が人物･学力ともに優秀と認め，責任をもって推薦できる者で，合格した場合入学することが確約できる者 ⑵　高等専門学校を令和９年３月卒業見込みの者で，在学中３年次，４年次の成績が定員の上位に属し，出身学校長が人物・学力ともに優秀と認め，責任をもって推薦できる者で，合格した場合入学することが確約できる者 ⑶　高等専門学校，短期大学及び大学のいずれかを卒業した者又は令和９年３月卒業見込みの者（高等専門学校を除く）で，令和９年３月末までに同じ勤務先で３年以上正規職員として在職し，職場の所属長が勤務成績・人物ともに優秀と認め，在職のまま就学を許可でき，責任をもって推薦できる者で，合格した場合入学することが確約できる者
応用化学システムコース	若干人	
電気電子システムコース	５人	
知　能　情　報　コ　ー　ス	５人	

2　入学者の選抜方法

⑴　**選考方法**

調査書，推薦書及び面接により選考します。

面接は複数の面接担当者による基礎学力（数学，英語及び専門科目等）に関する口頭試問を含む集団面接又は個人面接を行います。評価にあたっては，志望理由，理解力，表現力，適性等の項目について点数評価し，面接点として判定します。

⑵ **試験実施日時及び場所**

コース名	集合場所日時	面接実施
社会基盤デザインコース 応用化学システムコース 電気電子システムコース 知能情報コース	**令和８年５月26日（火）８：30** **徳島大学理工学部共通講義棟** （徳島市南常三島町２丁目１番地） （後掲　地図　参照）	令和８年５月26日（火） ９：00～

3　出願手続

⑴ **願書受付期間及び出願先**

① **願書受付期間**

令和８年５月11日（月）から令和８年５月13日（水）（消印有効）

② **出願方法**

郵送に限ります。⑵の出願書類等を本募集要項添付の封筒に入れ，必ず「簡易書留・速達」としてください。

出身学校から直接提出してください。ただし，社会人については本人が直接提出してください。

③ **提出先**

〒770-8506　徳島市南常三島町２丁目１番地
徳島大学理工学部事務課学務係　TEL　088-656-7315

⑵ **出願書類等**

書類等の種別	記入方法・注意事項等	
入学願書	所定の用紙に志願者本人の自筆で記入してください。	
受験票・写真票	所定の用紙に志願者本人の自筆で記入してください。 受験票及び写真票には上半身・脱帽，正面向きで同一の写真（縦４㎝×横３㎝，最近撮影した本人確認が可能なもの）をはってください。	
推薦書	所定の用紙により，**出身学校の長が作成し，厳封したもの。（学校長推薦の者）** 所定の用紙により，**職場の所属長が作成し，厳封したもの。（社会人）**	
調査書	本学所定の用紙により出身学校の長が作成し，**厳封したもの。**	
成績証明書	出身学校の長が作成し，厳封したもの。	
卒業証明書 （卒業見込証明書）	出願資格における最終学校のもの。（出身学校所定の用紙）	
検定料払込証明書	検定料は30,000円です。所定の用紙により，最寄りの**ゆうちょ銀行**又は**郵便局窓口**から払い込んでください。その際に受領した「検定料払込証明書（出願用）」は，所定の用紙にはってください。	
あて名票	（A）	所定の用紙に本人の郵便番号・住所・氏名を記入してください。
	（B）	所定の用紙に出身学校（又は職場）の郵便番号・所在地・学校名（又は事業所名）・学校長（又は所属長）を記入してください。
受験票送付用封筒	所定の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し，**410円分**の郵便切手を所定の箇所にはってください。	

⑶ **出願に際しての注意**

① 願書受付期間を過ぎて到着した出願書類は受理しません。ただし，５月13日（水）までの消印がある書留速達郵便に限り，期限後に到着した場合も受理します。

② 出願書類等に不備がある場合は，受理しません。また，出願後は，原則として書類の返却及び記載事項の変更を認めません。

③ 出願書類に虚偽の記載をした者及びその他不正な事実が判明した者については，入学後であっても，入学の許可を取り消すことがあります。

④ 入学願書等の出願書類の記入ミスは、訂正印で訂正してください。修正液・修正テープでの訂正は受付不可です。また、出願書類には「消せるボールペン」や鉛筆・シャープペンシルなどの訂正が容易にできる筆記用具は使用しないでください。

4　障がいのある入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は，次のとおり理工学部事務課学務係に申し出てください。

⑴ **時期**

令和８年５月７日（木）まで

（注） 受験上及び修学上の配慮の方法を検討する必要がありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

⑵ **方法**

次の①～⑧を記載した書類（様式は任意）を提出してください。

① 氏名，生年月日

② 志望学部・学科・コース

③ 現住所・電話番号及び保護者の連絡先

④ 障がいの種類・程度（後日，健康診断書の提出を依頼する場合があります。）

⑤ 受験の際に特別な配慮を希望する事項及び内容

⑥ 就学の際に配慮を希望する事項及び内容

⑦ 出身学校等で在学中にとられていた配慮及び出身学校等名

⑧ 日常生活の状況等

5　合格内定について

⑴ 合格者には合格内定書を**令和８年６月12日（金）付けで推薦学校長又は職場の所属長及び本人に文書で通知します。**

⑵ 合格内定者は入学確約書を，**令和８年６月19日（金）**までに提出してください。
この期日までに提出がない場合には本学に入学の意思がないものとして取扱います。

6　推薦入試に合格内定しなかった者の取扱い

編入学学力入試を受験することができます。学力入試の出願に沿い書類を準備し，出願してください。ただし，推薦入試において提出された書類については不要ですが，願書，受験票送付用封筒，検定料払込証明書及びあて名票は別途必要となりますので，御留意ください。

7　合格者の発表

合格者の受験番号を次のとおり発表するとともに，合格者に対し文書で通知します。
なお，**電話等による合否の問い合わせには応じられません。**

発　表　日　時	発　　表　　方　　法
令和８年７月15日（水） ９時	・理工学部ホームページ（下記 URL）にて掲載 https://www.tokushima-u.ac.jp/st/

入学許可の取消し

合格者が，入学手続き完了後に，見込まれていた入学資格を取得できなかった場合等には，入学許可を取り消します。

8　入学手続

合格者は，入学手続期間内に必要書類等を合格した学部の入学手続場所に郵送して，手続を行ってください。入学手続に必要な書類等は，入学手続期間前に郵送で通知します。（２月上旬予定）

授業料等学生納付金

⑴　入　学　料　　282,000円

⑵　授　業　料　　前期分　267,900円

　　年　額　535,800円

（注１）　入学料及び授業料は現行の金額であり，改定されれば改定金額が適用されます。

（注２）　在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

（注３）　授業料の納付については，希望により前期分の納付の際に，後期分も合わせて納付できます。

（注４）　入学料，授業料とも経済的理由により納付が困難であり，かつ，学業が優秀と認められる者又は風水害等の特別な事情がある者は，選考の上，全額又は半額の免除が認められる制度があります。

⑶　その他の経費として統一英語能力試験一部負担金，後援会費，工業会費，学生教育研究災害傷害保険料等約64,000円の経費が必要です。

⑷　推薦入学の趣旨から，合格者は本学へ入学するのが当然ですが，特別な事情により入学を辞退する必要が生じた場合は，詳細な理由を付した「推薦入学辞退願」（様式は任意）を学校長（又は所属長）と本人連署の上，令和８年６月19日（金）17時までに理工学部長あてに提出することにより，入学の辞退を許可することがあります。

9　個人情報の取扱い

⑴　出願書類等に記載された氏名，生年月日，その他の個人情報については次の目的をもって，本学が管理します。

①　入学者選抜，合格通知及び入学手続等の入試業務

②　合格者の入学後の教務関係（学籍管理，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金援助，就職支援等），授業料等に関する業務

⑵　入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は，入試結果の集計，分析及び入学者選抜方法の調査，研究（入試の改善や志願動向の調査，分析等）のために利用します。

学　力　入　試

1　募集人員及び出願要件

コース名	募集人員	出願資格
自然科学コース	若干人	**つぎのいずれかに該当する者** ⑴　大学を卒業した者又は令和９年３月卒業見込みの者 ⑵　令和９年３月時点で大学に２年以上在学し，62単位以上を修得した者及び令和９年３月修得見込みの者（本学理工学部理工学科に在学中の者を除く。） ⑶　短期大学を卒業した者又は令和９年３月卒業見込みの者 ⑷　高等専門学校を卒業した者又は令和９年３月卒業見込みの者 ⑸　専修学校の専門課程（修業年限が２年以上で，かつ，課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上あること）の修了者及び令和９年３月修了見込みの者。ただし，学校教育法第90条第１項に規定する大学入学資格を有する者に限る。
社会基盤デザインコース	２人	
機械科学コース	８人	
応用化学システムコース	３人	
電気電子システムコース	５人	
知能情報コース	５人	

2　入学者の選抜方法

入学者の選抜は，学力検査の成績，調査書及び面接（社会基盤デザインコース及び機械科学コースを除く）の結果を総合して判定します。

⑴　検査科目

コース名	検査科目
自然科学コース	・数学または化学（出願時選択）
	・英語（TOEIC 又は TOEFL の成績）
	・面接
社会基盤デザインコース	・数学
	・英語（TOEIC 又は TOEFL の成績）
	・専門科目（構造力学，水理学，土質力学，材料学および鉄筋コンクリート力学の４科目から２科目選択（出願時選択））
機械科学コース	・数学
	・英語（TOEIC 又は TOEFL の成績）
	・力学
応用化学システムコース	・専門科目（物理化学，有機化学，無機化学，化学工学の４科目から２科目選択（出願時選択））
	・面接
電気電子システムコース	・数学
	・英語（TOEIC 又は TOEFL の成績）
	・専門科目（電気回路理論，電気磁気学）
	・面接
知能情報コース	・数学
	・英語（TOEIC 又は TOEFL の成績）
	・面接

注１　TOEIC は“Digital Official Score Certificate”（デジタル公式認定証）（※印刷したものでデータは不可）又は“Official Score Certificate”（公式認定証）の原本, TOEFL は“Test Taker Score Report”（受験者用控えスコアレポート）又は“Official Score Reports”（公式スコアレポート）の原本とし，団体特別受験制度（IP：Institutiona Program）のスコアは受け付けません。

なお，出願書類として受理する TOEIC の公式認定証は「TOEIC® Listening & Reading Test」又は「TOEIC® テスト」に限ります。「TOEIC® Speaking & Writing Tests」，「TOEIC® Speaking Test」，「TOEIC® Writing Test」，「TOEIC Bridge® Test」は受け付けません。

注２　英語（TOEIC 又は TOEFL）の成績は，出願期間の開始日の２年前までの日付を有効とします。

⑵　試験日時及び場所

<table>
<tr><th>コ ー ス 名</th><th colspan="6">６月25日（木）　　徳島大学理工学部共通講義棟（徳島市南常三島町２丁目１番地）</th></tr>
<tr><td>自 然 科 学 コ ー ス</td><td>数学
または
化学</td><td>９：00～
11：00</td><td>面接</td><td>11：30～</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>社会基盤デザインコース</td><td>数学</td><td>９：00～
11：00</td><td>専門科目</td><td>11：30～
13：00</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>機 械 科 学 コ ー ス</td><td>数学</td><td>９：00～
11：00</td><td>力学</td><td>11：30～
12：15</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>応用化学システムコース</td><td>専門科目</td><td>９：00～
11：00</td><td>面接</td><td>11：30～</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">電気電子システムコース</td><td rowspan="2">数学</td><td rowspan="2">９：00～
11：00</td><td>専門科目①
（電気回路理論）</td><td>11：30～
12：15</td><td rowspan="2">面接</td><td rowspan="2">14：30～</td></tr>
<tr><td>専門科目②
（電気磁気学）</td><td>12：30～
13：15</td></tr>
<tr><td>知 能 情 報 コ ー ス</td><td>数学</td><td>９：00～
11：00</td><td>面接</td><td>11：30～</td><td></td><td></td></tr>
</table>

（注）１　学力検査においては，試験開始後30分以上経過した遅刻者は，受験できません。
　　２　学力検査においては，試験開始から終了まで退出は認めません。

3　出 願 手 続

⑴　願書受付期間及び出願先

①　願書受付期間

令和８年６月15日（月）から令和８年６月17日（水）（消印有効）

②　出願方法

郵送に限ります。⑵の出願書類等を本募集要項添付の封筒に入れ，必ず「簡易書留・速達」としてください。

③　提出先

〒770-8506　徳島市南常三島町２丁目１番地
徳島大学理工学部事務課学務係　TEL　088-656-7315

⑵ 出願書類等

<table>
<tr><th>書類等の種別</th><th colspan="3">記　入　方　法　・　注　意　事　項　等</th></tr>
<tr><td>入　学　願　書</td><td colspan="3">所定の用紙に志願者本人の自筆で記入してください。</td></tr>
<tr><td>受験票・写真票</td><td colspan="3">所定の用紙に志願者本人の自筆で記入してください。
受験票及び写真票には上半身・脱帽，正面向きで同一の写真（縦４㎝×横３㎝，最近撮影した本人確認が可能なもの）をはってください。</td></tr>
<tr><td>調　査　書</td><td colspan="3">本学所定の用紙により出身学校の長が作成し，厳封したもの。</td></tr>
<tr><td>成績証明書</td><td colspan="3">出身学校の長が作成し，厳封したもの。</td></tr>
<tr><td>卒業証明書
（卒業見込証明書）</td><td colspan="3">出願資格における最終学校のもの。（出身学校所定の用紙）</td></tr>
<tr><td>在学期間証明書</td><td colspan="3">出願資格⑵に該当する者のみ。</td></tr>
<tr><td>履修状況（予定）
関係書類</td><td colspan="3">出願資格⑵に該当する者のみ。
出願時に62単位未修得の者は履修状況（予定）の分かる書類。（任意様式）年間履修登録確認票等を発行されていない場合は，カリキュラム表等の写しの履修予定科目に印を付けたものを提出してください。</td></tr>
<tr><td>専修学校等証明書</td><td colspan="3">出願資格⑸に該当する者のみ。
修了した課程または修了見込の課程が出願資格⑸に定める基準を満たしていることの証明書（出身学校作成・任意様式）</td></tr>
<tr><td>受験許可書</td><td colspan="3">現在，大学に在学中の者及び官公庁，企業，教育機関等に正規職員として在職している者のみ提出。（所属長作成）</td></tr>
<tr><td>検定料払込証明書</td><td colspan="3">検定料は30,000円です。所定の用紙により，最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局窓口から払い込んでください。その際に受領した「検定料払込証明書（出願用）」は，所定の用紙にはってください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">あて名票</td><td>（A）</td><td colspan="2">所定の用紙に本人の郵便番号・住所・氏名を記入してください。</td></tr>
<tr><td>（B）</td><td colspan="2">記入不要</td></tr>
<tr><td>受験票送付用封筒</td><td colspan="3">所定の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し，410円分の郵便切手を所定の箇所にはってください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">TOEIC「公式認定証」又はTOEFL「受験者用控えスコアレポート」若しくはTOEFL「公式スコアレポート」等</td><td>自然科学コース志願者</td><td rowspan="5">注１　TOEICは“Digital Official Score Certificate”（デジタル公式認定証）（※印刷したものでデータは不可）又は“Official Score Certificate”（公式認定証）の原本，TOEFLは“Test Taker Score Report”（受験者用控えスコアレポート）又は“Official Score Reports”（公式スコアレポート）の原本とし，団体特別受験制度（IP：Institutiona Program）のスコアは受け付けません。
　なお，出願書類として受理するTOEICの公式認定証は「TOEIC® Listening & Reading Test」又は「TOEIC®テスト」に限ります。「TOEIC® Speaking & Writing Tests」，「TOEIC® Speaking Test」，「TOEIC® Writing Test」，「TOEIC Bridge® Test」は受け付けません。
注２　英語（TOEIC又はTOEFL）の成績は，出願期間の開始日の２年前までの日付を有効とします。</td></tr>
<tr><td>社会基盤デザインコース志願者</td></tr>
<tr><td>機械科学コース志願者</td></tr>
<tr><td>電気電子システムコース志願者</td></tr>
<tr><td>知能情報コース志願者</td></tr>
</table>

⑶ **出願に際しての注意**

① 願書受付期間を過ぎて到着した出願書類は受理しません。ただし，６月17日（水）までの消印がある書留速達郵便に限り，期限後に到着した場合も受理します。

② 出願書類等に不備がある場合は，受理しません。また，出願後は，原則として書類の返却及び記載事項の変更を認めません。

③ 出願書類に虚偽の記載をした者及びその他不正な事実が判明した者については，入学後であっても，入学の許可を取り消すことがあります。

④ 入学願書等の出願書類の記入ミスは、訂正印で訂正してください。修正液・修正テープでの訂正は受付不可です。また、出願書類には「消せるボールペン」や鉛筆・シャープペンシルなどの訂正が容易にできる筆記用具は使用しないでください。

4　障がいのある入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は，次のとおり理工学部事務課学務係に申し出てください。

⑴ **時期**

令和８年６月２日（火）まで

（注） 受験上及び修学上の配慮の方法を検討する必要がありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

⑵ **方法**

次の①～⑧を記載した書類（様式は任意）を提出してください。

① 氏名，生年月日
② 志望学部・学科・コース
③ 現住所・電話番号及び保護者の連絡先
④ 障がいの種類・程度（後日，健康診断書の提出を依頼する場合があります。）
⑤ 受験の際に特別な配慮を希望する事項及び内容
⑥ 就学の際に配慮を希望する事項及び内容
⑦ 出身学校等で在学中にとられていた配慮及び出身学校等名
⑧ 日常生活の状況等

5　合格者の発表

合格者の受験番号を次のとおり発表するとともに，合格者に対し文書で通知します。

なお，**電話等による合否の問い合わせには応じられません。**

発　表　日　時	発　　表　　方　　法
令和８年７月15日（水）９時	・理工学部ホームページ（下記 URL）にて掲載 https://www.tokushima-u.ac.jp/st/

合格者は入学確約書を，令和８年７月24日（金）までに提出してください。

この期日までに提出がない場合には本学に入学の意思がないものとして取扱います。

入学許可の取消し

合格者が，入学手続き完了後に，見込まれていた入学資格を取得できなかった場合等には，入学許可を取り消します。

6　追加合格者の決定

⑴　追加合格の通知等

入学定員（募集定員）に欠員が生じた場合は，学力入試の受験者から，随時，追加合格いたします。

追加合格者には，電話連絡した後，文書で通知しますので，本学部が指定した日までに理工学部事務課学務係に入学の意思を文書で回答してください。

⑵　留意事項

追加合格の通知は，入学願書に記入した「合格通知送付先」へ行いますので，住所等を変更した場合は，速やかに理工学部事務課学務係まで連絡してください。

7　入学手続

合格者は，入学手続期間内に必要書類等を合格した学部の入学手続場所に郵送して，手続を行ってください。入学手続に必要な書類等は，入学手続期間前に郵送で通知します。（２月上旬予定）

授業料等学生納付金

⑴　入　学　料　　282,000円

⑵　授　業　料　　前期分　267,900円

　　年　額　535,800円

（注１）　入学料及び授業料は現行の金額であり，改定されれば改定金額が適用されます。

（注２）　在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

（注３）　授業料の納付については，希望により前期分の納付の際に，後期分も合わせて納付できます。

（注４）　入学料，授業料とも経済的理由により納付が困難であり，かつ，学業が優秀と認められる者又は風水害等の特別な事情がある者は，選考の上，全額又は半額の免除が認められる制度があります。

⑶　その他の経費として統一英語能力試験一部負担金，後援会費，工業会費，学生教育研究災害傷害保険料等約64,000円の経費が必要です。

8　個人情報の取扱い

⑴　出願書類等に記載された氏名，生年月日，その他の個人情報については次の目的をもって，本学が管理します。

①　入学者選抜，合格通知及び入学手続等の入試業務

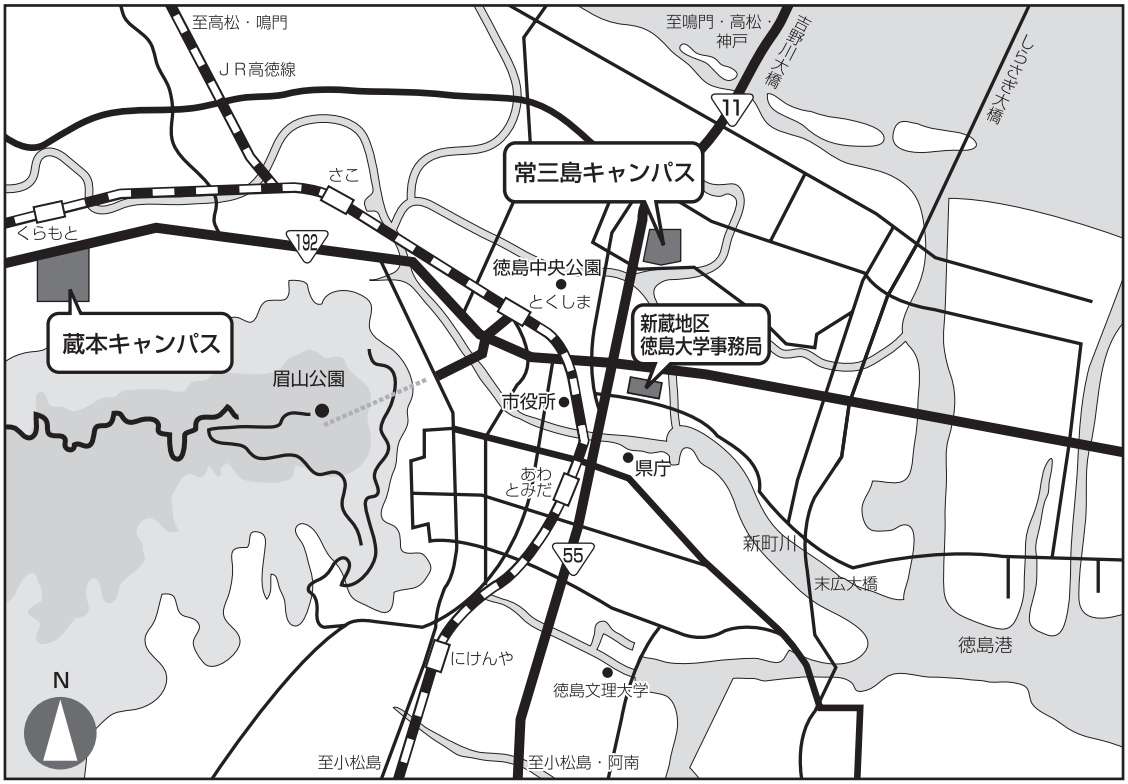
②　合格者の入学後の教務関係（学籍管理，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金援助，就職支援等），授業料等に関する業務

⑵　入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は，入試結果の集計，分析及び入学者選抜方法の調査，研究（入試の改善や志願動向の調査，分析等）のために利用します。

施　設　配　置　図

カフェテリア
第2食堂
工業会館
知能情報・北棟
知能情報・南棟
ポストLED
フォトニクス研究所
情報センター・院生棟
化学・生物棟
機械
実習棟
イノベーション
プラザ
光応用棟
機械棟
産学官連携プラザ
総合研究実験棟
ベンチャービジネス
育成研究室
生協CAFE
共通講義棟
建設系実験室
建設棟
1F 環境防災研究センター
P
P
電気電子棟
附属図書館
池
N
P
出入口
市営バス
徳島大学南

位　置　図



交通アクセス

羽田空港 → 航空機利用 約１時間１０分 → 徳島阿波おどり空港

福岡空港 → 航空機利用 約１時間１０分 → 徳島阿波おどり空港

徳島阿波おどり空港 → バス利用 約３０分 → JR徳島駅

岡山駅 → 鉄道利用 約２時間１０分 → JR徳島駅

大阪 → 高速バス利用 約２時間４０分 → JR徳島駅

神戸 → 高速バス利用 約１時間５０分 → JR徳島駅

和歌山港 → フェリー利用 約２時間 → 徳島港 → バス利用 約２０分 → JR徳島駅

JR徳島駅 → バス利用 約１０分 → 常三島キャンパス（理工学部）

＜JR徳島駅から常三島キャンパスまで＞

○徳島市営バス

のりば	路線番号	行先	備考
5	5	商業高校前行	［徳島大学南］下車　徒歩２分
	6	島田石橋行	［助任橋・徳島大学前］下車　徒歩５分
	３１	中央循環線（左回り）	
6	3	中央市場行	［助任橋・徳島大学前］下車　徒歩５分
	３２	東部循環線（右回り）	
7	－	川内循環線（左回り）	［助任橋・徳島大学前］下車　徒歩５分